



## 全日本グランドソフトボール連盟 会報 第13号

第13号 平成30年2月28日発行  
発行者 全日本グランドソフトボール連盟  
渡辺 照夫  
事務局 〒457-0865 名古屋市南区氷室町20-2  
TEL 052-692-3711  
<http://gurasofu.web.fc2.com/>  
編集者 広報部長 清田 郁也

### 巻頭言

#### 全日本グランドソフトボール連盟 会長 渡辺 照夫

平素は当連盟の活動にご理解とご協力を頂きまして厚く御礼申し上げます。  
平成29年は、異常気象の影響による全国各地を襲った豪雨、季節外れの台風の直撃、異常寒波の襲来等グランドソフトボールの活動に影響を与えた中、今回の会報第13号は、グランドソフトボールの最大課題でもあり、全国各地で開催されております啓蒙活動を中心に発行いたします。

#### 第18回全日本グランドソフトボール選手権大会について

残念ながら、日本列島を北上縦断するという台風の直撃により、18回の歴史の中、参加選手の安全性確保、大会自体の運営を考慮し、大会中止を決断させて頂きました。

なお、連盟としましては、大会役員・審判員・記録員の宿泊キャンセル料とレセプションキャンセル料を負担させて頂きました。

しかしながら、参加チームのキャンセル料を負担することができず、参加予定チームには、ご迷惑をおかけする結果となってしまいました。すみませんでした。

参加チームの暖かなご協力に感謝いたします。



### 第17回全国障害者スポーツ大会 (愛顔つなぐえひめ大会) 愛媛県・福岡県2チーム優勝！



平成29年10月28日～30日まで愛媛県伊予郡砥部町陶街道ゆとり公園（多目的広場）で開催された第17回全国障害者スポーツ大会（愛顔つなぐえひめ大会）は、全日本選手権に続き、

台風23号の影響により予定変更を余儀なくされた。29日(日)は荒天のため終日中止、28日(土)・30日(月)の2日間開催で試合は1時間ゲーム、決勝戦を実施できなかったため、愛媛県と福岡県の2チーム優勝となった。特に28日(土)は雨中の決戦となり、音を頼りとする全盲選手は音が聞こえず厳しい状況で、実力を十分発揮できなかった選手もあり、まさに涙雨となった。このような悪天候ではあったが、グラウンド整備など懸命な努力により参加全チームに試合機会を提供した大会関係者に敬意を表するとともに、悪天候、短い試合時間の中で闘志溢れるプレーを見せた選手に拍手を送りたいと思います。

## 全国各地でグラソフ啓蒙活動展開

競技選手の高齢化や全国盲学校体育大会での競技変更など、グラソフの先行きが懸念されていますが、一方障害者スポーツへの関心の高まりもあって、この素晴らしい視覚障害者の球技を残していこうと、全国各地でグラソフの維持、普及、発展に向けた啓蒙活動、普及活動が展開されましたのでご紹介します。

### グラソフ体験会



初めてのアイシェード体験

「グラウンドソフトボールの輪を地域に広げよう！ in 岩手」10月1日(日)、岩手県宮古市の田老(たろう)野球場で、岩手県グラウンドソフトボールチームが主催して「グラウンドソフトボール地域交流試合」を行いました。今回は、宮古市をベースに活躍している三鉄キット Dreams が胸を貸してくれました。三鉄キット Dreams は、東日本大震災から復興しようとしている三陸地域を野球で元気にしようと結成されたチームで、岩隈久志さんがGMを務めていることでもご存じの方が多くと思います。この企画は、県内に広く視覚障害者の野球であるグラウンドソフトボールを普及しようとするものです。当日は、グラウンドソフトボールのルール説明や練習、試合(1時間弱)、地域住民の皆さん向けの体験会などを実施しました。短時間でしたが、三鉄キット Dreams の選手や田老地区の住民の皆さんがとても積極的に応援してくれたこと、審判員・競技委員が元気に運営を行ってくれたことで、とてもあたたかい雰囲気でも盛り上がりました。今後も県内各地を回って、「やって面白い」「観て面白い」グラウンドソフトボールを広げていきたいと思っています。

(岩手県チーム 金野守)

### 【グラソフ啓蒙エキシビジョンマッチ in 群馬】

「立派なスタンド席のある球場で、大勢の観客の前でグラソフの試合が出来たら最高だよな。」うちのチームのスコアラーのこんな一言が、グラソフを広く知って貰う為にどんな活動をして行けば良いのか?…と常に考えていた自分に大きなヒントを与えてくれて、今回のイベントにつながっていきました。群馬には、プロ野球独立リーグのBCリーグに所属する群馬ダイヤモンドペガサスがあり、地域の人々との交流やイベントを行っており、何かしらの協力をして頂け

(当日の入場券です)



るのではと考えて、今年の初めに球団事務所に連絡を入れたところ、すぐに糸井球団代表とお会いする機会を設けてくださり、その席で「ペガサスの公式戦の時にグラソフの試合をやってみては？」とのご提案をいただき、これは願ってもない事と二つ返事でお願いすることとなりました。そこから、対戦相手や日程の調整等細かい準備を進めていく訳ですが、今年は群馬で盲女性全国大会があり、その準備や日々の雑務に追われて具体的に話を進められたのは暑い夏になってからで、9月2日のイベント間際までバタバタしてしまいました。その間も非常にヤキモキしていたのですが、直前になって台風の接近で更に気が揉める展開に、群馬チームにいる強力な雨男を恨めしく思いました（もしかして私？）。この土壇場で中止にしたくないので、日頃の行いを悔い改め、穢れを祓い、禊ぎをして近所の神社にお百度詣りをした気になって迎えた当日は、見事に晴れ渡った空の下、無事対戦相手の埼玉県チームをお迎えすることが出来ました。

だがしかし、運命の荒波はまだまだ我々を弄びます。これはどうしようもない事なのですが、ペガサスと対戦相手の巨人の3軍との試合がなかなか終わらない!!前日にリーグ戦の優勝を決めて今日は消化試合、スムーズな展開で早く終わってくれないかなあという淡い期待と裏腹に4時間に及ぶ熱戦を繰り広げグラソフ啓発マッチの試合開始は夕方日没スレスレまでずれ込んでしまいました。しかしながらよく整備された真っ平らなサラッサラなグラウンドで、遅い時間にも関わらずにグラソフの試合を楽しみに待ってくださった100人を超える大観衆の中、両チームの投手共に相手は無得点に抑えるナイスピッチング、各打者の鋭い打撃、全盲野手の見事な守備やスピード感溢れる走塁等グラソフならではのプレーを余すところなくお見せすることが出来たのではないかと思います。

反省点としては、もっともっと事前の告知を徹底して多くの方に観に来て貰いたかった事と、入念な準備をしていればもう少し企画の幅を広げることが出来たのではないかと思います。が、試打式で打席に立ってくださった元中日ドラゴンズの平野謙ペガサス監督や、試合後でお疲れにも関わらずグラソフに興味を持って見てくださっていた選手のみなさん、そして何より観客の皆様から「想像してた以上に面白かった!また是非試合を見てみたい」との声を聞くことが出来たことが嬉しかったです。

来年はBCリーグに所属するチームと同じ県のグラソフチームをお招きするなど、更に工夫を凝らしてこのイベントを続けて行きたいと思えます。

最後になりましたが、ダイヤモンドペガサスのスタッフ選手の皆様、埼玉県チームの皆様、観客の皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

PS:個人的な感想は、やっぱり打席に入る時に、自分の名前をアナウンスされるのはめっちゃめっちゃ気持ち良かったですねー!

### 【グラウンドソフトボール体験会 in 福生】

平成29年12月24日、ブライドサッカーの東日本リーグ戦第7節が東京都福生市市営野球場でファンフェスタをかねて開催されました。その会場をお借りして会場に詰めかけたサッカー少年達にグラウンドソフトボールを体験してもらいました。

貴重な機会を与えて頂きました日本ブライドサッカー協会のみなさまありがとうございました。



### 【グランドソフトボール体験教室 in 石川】

平成29年9月10日（日）、石川県視覚障害者協会、石川県障害者スポーツ協会、ひいてはスポーツ庁主催協力のグランドソフトボール体験教室が金沢商業高校を会場に行われました。

午前は未経験者対象に「打つ・守る・走る」の3セクションに分かれての体験会、午後は石川社会人チームと富山社会人チームの交流試合という流れで行われました。

昨年に続いての第2回目の開催でしたが、好天にも恵まれ、たくさんの参加者のもと、昨年以上の盛況ぶりでした。

### 【視覚障害者グランドソフトボール体験研修会 in 福井】

福井しあわせ元気大会の啓蒙活動として、福井県内に住む視覚障害者にグランドソフトボールを体験してもらうというイベントが福井県視覚障害者福祉協会の主催で開催されました。

福井県内の視覚障害者39名の参加があり、ボランティアを含めると50名を超える人数で盛大に開催されました。

### 【グランドソフトに親しもう！ in 広島】

平成30年2月13日（火）、最高気温5℃の野球をするには厳しい寒さの中、広島市立府中南小学校3年生、3クラス約120名の児童と、グランドソフトボールの体験会を実施しました。広島県チームからは、監督をはじめ、ベテラン（高齢者）7名が参加し、児童全員にアイシェード体験を交えながら、「打つ・守る・走る」を体験してもらいました。グラウンドでのグラソフト体験後は教室での交流、そして懐かしの給食を和気藹々と食べて、無事終了しました。



（ルールブック（2018年改訂版））



## ルール改正説明会実施

グランドソフトボールルールを4年ぶりに改訂いたしました。これに伴って1月28日（日）に名古屋市氷室住宅集会場にてルール改正説明会を実施しました。今回の改訂では、故意四球の採用、コーチャーの誘導方法の改正、ユニフォーム生地の色制限撤廃、フェアプレイ・スポーツマンにふさわしい行動の明記など、応援していただく皆さんがさわやかに

に試合を楽しんでいただけるような競技を目指しました。また、重複記載を修正し、巻末には「用語の定義」を掲載して、誰もが読みやすいルールブックになるよう工夫しております。新ルールブックの価格等は次の通りです。

※「2018改訂版ルールブック墨字版・点字版」共に1,800円、送料は実費となります。お問い合わせ・注文は、物販担当 清田までお願いします。

電話 090(7376)4198、FAX 082(229)7487

メール i-kiyota@sky.megaegg.ne.jp



## モグモグの独り言 NO7

今年のモグモグは、欲求不満です。雨や台風によりグラウンドソフトボールが出来なかったからです。

来年は、思いっきり、グラウンドソフトボールをやりたいなあ。

6月末におじさん達と共に台湾のお友達とグラウンドソフトボールやビーボールを体験するため、台湾へ行くよ。楽しみ 楽しみ

### 編集後記

「愛顔つなぐえひめ大会」に特集号を発行したこともあり、第13号は、年度末の発行となりました。グラソフは屋外のスポーツ、天候に左右されるのは当然ですが、それにしても台風に祟られたシーズンでした。また、すでに始動したチームは、寒さと雪に泣かされていることと思います。来年度に向け、まずは照る照る坊主ならぬ、照夫照夫坊主をぶら下げてみましょうか。

#### 「視覚障害、泣き笑い」

(エントリーNo14)

H市内中心部の通勤の人混みの中、点字ブロック上を、職場に急ぐ全盲のA選手。白杖歩行はしていましたが、ごったがえす人混みのため十分には白杖操作できません。そんな折り前から点字ブロック上を歩いてきた人と、肩がぶつかってしまいました。点字ブロック上ではありましたが、「すいません、目が悪いものですから」とすかさず謝ります。すると間髪を入れず「こちらこそすいません。私も目が悪いものですから」

結局同業者、全盲同士の先輩後輩だったとのこと、世の中狭いです。

#### (番外編)

先日広島県チームが参加した小学校でのグラソフ体験会での一幕、グラソフ体験も終わり、最後は教室での楽しい楽しい給食。メインメニューは、うどんでした。お椀に先にお汁がつかれていて、麺は温められた状態で袋に入ったままセットされていました。ソフト麺というのだそうです。隣でお世話してくれる小3女子児童に聞くと、袋を開けて、お椀に投入することを視覚障害者に分かりやすいように丁寧に説明してくれました。弱視なので、ある程度見えることは事前にコミュニケーションがとれていました。無事麺を投入後、隣にあったアルミ箔に包まれた四角い茶色の物体、揚げ天だなと思い、やおら箸でつまんだ瞬間、「それはデザートのパンケーキです！」と女子児童。あわや甘からいパンケーキうどんを免れました。ナイス、アシスト！それにしても箸でつまんだだけなのに、よくうどんに投入するつもりだと気づいたものだと感心。晴眼者にわかりづらい弱視理解を一役買ってみました。

[i-kiyota@sky.megaegg.no.jp](mailto:i-kiyota@sky.megaegg.no.jp) 広報部長 清田郁也